

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【公表番号】特表2012-532901(P2012-532901A)

【公表日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-054

【出願番号】特願2012-519902(P2012-519902)

【国際特許分類】

C 07 D 487/04 (2006.01)

A 61 K 31/5513 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

A 61 P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 07 D 487/04 151

C 07 D 487/04 C S P

A 61 K 31/5513

A 61 P 35/00

A 61 P 43/00 111

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月17日(2013.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

X、X₁が、各々、互いに独立してCOまたはCH₂を示す、
請求項1または2に記載の化合物、あるいは、それらの薬学的に使用可能な塩または立体異性体、あるいはすべての比率でのそれらの混合物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】

Rが、Hal、ArまたはHet¹を示し、

R¹が、SO₂A、COOA、COOH、Cyc、Het、Ar、COHet、CONH Het、CONHAr、CHO、CONH₂、CONHA、CONA₂、(CH₂)_n₂OH、(CH₂)_n₂OA、OAr、NHar、(CH₂)_n₂NH₂、(CH₂)_n₂NHA、(CH₂)_n₂NA₂またはAを示し、

R²が、H、(CH₂)_n₃NH₂、(CH₂)_n₃NHA、(CH₂)_n₃NA₂、(CH₂)_n₃OH、(CH₂)_n₃OA、(CH₂)_n₃Het²、CH₂COHet²、CH₂CONH₂、CH₂CONHA、CH₂CONA₂またはメチルを示し、

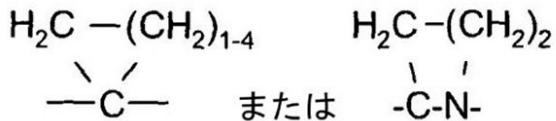
X、X₁が、各々、互いに独立してCOまたはCH₂を示し、

Y、Y₁が、CHを示し、

Qが、CO、SO₂またはCOOを示し、

Eが、CO、CH(OH)、CA(OH)、CH(OA)、CA(OA)、CH(NH₂)、Alk、

【化3】



を示し、

A 1 k が、1～8個のC原子を有する直鎖状または分枝状アルキレンを示し、ここで1つまたは2つの CH_2 基が、0および/または NH によって置き換えられてもよく、

n 1 が、0、1または2を示し、

n 2 が、0、1、2、3または4を示し、

n 3 が、1、2、3または4を示し、

A r が、非置換であるか、または H a 1 、 A 、 OH 、 OA 、 NH_2 、 NHA および/もしくは NA_2 によって単置換、二置換もしくは三置換されているフェニルを示し、

H e t が、1～4個のN、Oおよび/またはS原子を有し、非置換であるか、または A 、 H e t^2 、 OH 、 NH_2 、 NHA および/もしくは NA_2 によって単置換、二置換もしくは三置換されていてもよい、単環式、二環式または三環式の飽和、不飽和または芳香族複素環を示し、

H e t^1 が、1～4個のN、Oおよび/またはS原子を有し、非置換であるか、または A および/もしくは H a 1 によって単置換、二置換もしくは三置換されていてもよい、単環式、二環式または三環式の芳香族複素環を示し、

H e t^2 が、ピロリジニル、ピペリジニル、チアゾリジニル、モルホリニル、オキサゾリジニル、テトラヒドロキナゾリニル、テトラヒドロピラニル、ピペラジニル、チアゾリル、フリル、チエニル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、イソチアゾリル、ピリジル、ピリミジニル、トリアゾリル、テトラゾリル、オキサジアゾリルまたはチアジアゾリルを示し、その各々が、非置換であるかまたは A によって単置換されており、

C y c が、3～7個のC原子を有する環状アルキルを示し、

A が、1～10個のC原子を有する非分枝状または分枝状アルキルを示し、

ここで1～7個のH原子が、Fおよび/または Cl によって置き換えられてもよく、あるいは

3～7個のC原子を有する環状アルキルを示し、

H a 1 が、F、 Cl 、 Br またはIを示す、

請求項1～8のいずれか一項に記載の化合物、あるいは、それらの薬学的に使用可能な塩または立体異性体、あるいはすべての比率でのそれらの混合物。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】

請求項1～10のいずれか一項に記載の式Iで表される少なくとも1種の化合物もしくは化合物「B1」～「B27」、ならびに/または、それらの薬学的に使用可能な塩、互変異性体または立体異性体、あるいはすべての比率でのそれらの混合物、ならびに、任意に賦形剤および/または補助剤を含む、医薬。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

腫瘍、腫瘍疾患または癌疾患の処置および／または予防のための、

請求項 1～10 のいずれか一項に記載の式 I で表される化合物または化合物「B 1」～「B 27」

あるいは、それらの薬学的に使用可能な塩または立体異性体、あるいはすべての比率でのそれらの混合物。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 3】

癌疾患が、扁平上皮の、膀胱の、胃の、腎臓の、頭頸部の、食道の、子宮頸部の、甲状腺の、腸の、肝臓の、脳の、前立腺の、尿生殖路の、リンパ系の、喉頭の、および／または肺の腫瘍の群から選択される、請求項 1 2 に記載の化合物。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 6】

腫瘍が、急性骨髓性白血病、慢性骨髓性白血病、急性リンパ性白血病および／または慢性リンパ性白血病の群に由来する、請求項 1 2 に記載の化合物。